

石川県ふれあい昆虫館利用のご案内

◆「昆虫館と小学校との相互訪問」に取り組んでいます◆

石川県ふれあい昆虫館では、平成24年度より、教育支援活動の一環として職員による虫の出前講座を行っています。

これは原則、昆虫館をご利用いただいた小学校を対象にしていますが、詳しくはご相談ください。

相互訪問では、生活科や3年生理科に対応したプログラムを提供します

9月中～10月上旬は、バッタやカマキリ、トンボなどの身近な秋の虫たちに親しむベストシーズン！ これらの昆虫は、校庭や学校近くの草地で簡単に見つけることができます。

職員と一緒に「昆虫を見つける」→「つかまえる」→「観察する」という流れの中で、虫採りのコツや、昆虫のおもしろさを紹介します。



「遠足で職員による虫の説明を受けられなかった」時は、虫に関する授業のお手伝いをいたします。昆虫の成長の様子や体の作りを理解できる教材を携えて、職員が詳しく解説いたします。

職員がチョウの成長過程が一瞬でわかる教材を用意して学校へうかがいます



◆ふれあい昆虫館の教育支援活動◆

▶3年「理科」の単元に合わせたプログラム

「チョウを育てよう」や「こん虫を調べよう」について、生体や模型を使いながら、わかりやすく紹介します。



ここがポイント！

学校では、モンシロチョウなどの成長のようすを1ヶ月以上かけて観察しますが、昆虫館では、「**卵→よう虫→さなぎ→成虫**」の過程を、**同時に見る**ことができます。

こんなこともできる！

あらかじめご要望があれば、**チョウの羽化や蛹化の瞬間**が見られるよう調整します。また、**不完全変態と完全変態をする昆虫の成長過程を比較**し、その違いについてお話しします。

▶体験を取り入れた「生活科」「総合学習」への取り組み



バッタやトンボなど陸生昆虫の採集



ヤゴやメダカなど水生生物の採集

野外生態園での昆虫採集を通じて、**生き物に親しむ活動**を行っています。

▶遠足でのふりかえり学習



短い時間でコンパクトな内容

遠足で来館された小学校に行くミニ学習

です。前記の理科の単元をふりかえる内容を中心に、いろいろな昆虫にさわったり、昆虫のふしぎを紹介したり、学年に応じた話を15～30分程度で行います。遠足の申し込み時にお問い合わせください。

▶テーマに沿った話

- ・「こん虫の冬ごし」「こん虫の食べもの」「こん虫の飼育」「昆虫館の仕事」など、あらかじめテーマをお知らせいただければ、それに沿った話を来館時に行います。(10～20分程度)
- ・子どもたちの昆虫に関するよろず質問に専門職員がお答えします。質問内容をあらかじめお知らせください。

出前授業をご希望の場合、「日時・内容の事前打ち合わせ」が必要です。

対応期間：6月、10月下旬～2月

「単元のねらい」「授業形式」などをくわしくお聞かせください。



←バッタ類の採集と飼育について講座の例
※説明後、野外で採集を行った

◆遠足等でふれあい昆虫館をご利用される際のお知らせ◆

▶下見について

- ・下見は2名まで無料です。受付で下見に来た旨をお申し出ください。

※下見は団体予約後にお願いいたします。

▶予約について

- ・遠足を含む教育活動の一環としてふれあい昆虫館を利用される場合は、予約が必要です。特に、理科や生活科、総合学習でご利用の場合は、多目的ホールを使用しますので、早めの予約をお勧めいたします。
- ・4月下旬～5月、9月下旬～10月、3月上旬～中旬は遠足で混雑が予想されます。

▶入館について

- ・教育課程に基づく教育活動の一環でご利用される場合は、当日受付で減免申請書に必要事項をご記入ください。引率の先生は無料、児童は1人100円となります。

入館料は当日現金でお支払ください。



お問い合わせ

石川県ふれあい昆虫館 〒920-2113 石川県白山市八幡町戌3番地
(担当 林 和美) TEL.076-272-3417 FAX.076-273-9970
メールアドレス：kontyu@furekon.jp
ホームページ：<http://www.furekon.jp/>